

平成21年度決算の状況をお知らせします



問合せ 財政課 財政係

一般会計の決算状況

平成21年度の一般会計と特別会計の決算状況は、表のとおりです。

市有財産の状況

土地面積(学校敷地など): 589万4067平方メートル
建物面積(庁舎など): 19万3102平方メートル

市債の状況

道路、公園、学校などの公共施設の整備には、一度に多くのお金が必要となるため、国、都、銀行などからお金を借ります。これを市債といいます。

特別会計の決算状況

【国民健康保険特別会計】
主な収入は、国民健康保険料、国、都の交付金、社会保険診療報酬支払基金からの交付金と一般会計からの繰入金です。主な支出は、医療費、国、都への償還金です。

【介護保険特別会計】
主な収入は、65歳以上のの方からの保険料、社会保険診療報酬支払基金からの交付金(40歳以上64歳以下の方からの保険料)、保険料の負担金と一般会計からの繰入金です。主な支出は、居宅介護サービス費や施設介護サービス費などの保険給付費、全体の91・7割を占めています。

【下水道事業特別会計】
主な収入は、会館使用料と繰越金です。主な支出は、下水道の整備に要する費用です。森林の保育管理に要する費用も、この収入でまかなわれます。

区分	予算額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	執行率
一般会計	295億9275万6000円	294億2576万8416円	99.4%	286億8061万2163円	96.9%
特別会計	198億9550万8000円	201億3646万6495円	101.2%	194億1474万6022円	97.6%
国民健康保険	84億7961万5000円	88億2237万5746円	104.0%	82億6536万2565円	97.5%
老人保健	4239万3000円	4008万7532円	94.6%	3388万7362円	79.9%
後期高齢者医療	11億5148万6000円	11億4230万7046円	99.2%	10億8487万7096円	94.2%
介護保険	40億5906万円	40億5496万6423円	99.9%	40億1497万2667円	98.9%
戸倉財産区	1325万6000円	1427万2157円	107.7%	998万1631円	75.3%
下水道事業	44億5647万円	44億5088万184円	99.9%	43億9408万7294円	98.6%
テレビ共同受信事業	7億6995万4000円	7億6825万7143円	99.8%	7億6825万7143円	99.8%
受託水道事業	9億2327万4000円	8億4332万264円	91.3%	8億4332万264円	91.3%
合計	494億8826万4000円	495億6223万4911円	100.1%	480億9535万8185円	97.2%

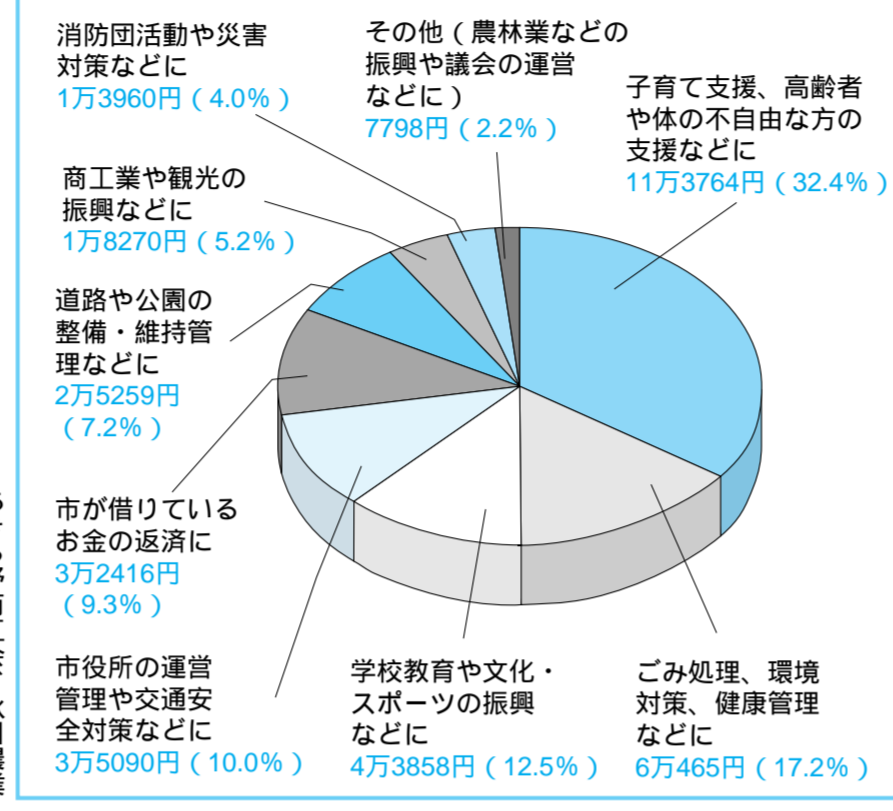
区分	予算額	決算額	構成比	収入率
市税	109億6359万2000円	110億971万9259円	37.4%	100.4%
国庫支出金	42億4168万5000円	40億8328万5958円	13.9%	96.3%
都支出金	39億2823万7000円	39億632万4165円	13.3%	99.4%
地方交付税	33億8616万6000円	34億2601万2000円	11.6%	101.2%
市債	32億1600万7000円	31億950万7000円	10.6%	96.7%
地方消費税交付金	8億292万1000円	8億934万9000円	2.7%	100.8%
繰入金	7億2093万1000円	7億2642万6632円	2.5%	100.8%
繰越金	5億7578万6000円	5億7578万6762円	2.0%	100.0%
使用料及び手数料	4億7047万5000円	4億7047万1664円	1.6%	98.8%
その他	12億8095万6000円	13億861万5976円	4.4%	102.2%
合計	295億9275万6000円	294億2576万8416円	100.0%	99.4%

市債の目的	市債の現在高
教育債(学校や図書館などの整備のために)	52億4469万8109円
土木債(道路の整備などのために)	29億8451万3849円
総務債(庁舎建設などのために)	28億6126万5583円
衛生債(保健センターなどの整備のために)	23億6245万8814円
商工債(観光施設などの整備のために)	17億348万1004円
民生債(児童館などの整備のために)	1億8706万2151円
消防債(消防施設の整備のために)	9318万1625円
臨時財政対策債(財源確保のために)	71億4843万324円
減税補てん償など(財源確保のために)	28億9940万1711円
計	254億8449万3170円
下水道事業特別会計(下水道の整備のために)	263億1099万1286円
合計	517億9548万4456円
平成20年度末残高	514億1657万733円
差し引き	3億7891万3723円

区分	現在高
阿伎留病院組合	55億6690万9394円
西秋川衛生組合	3億554万3482円
秋川流域斎場組合	3億8626万658円
秋川衛生組合	0円
計	62億5871万3534円
あきる野市土地開発公社(簿価残高)	52億2720万7944円
機器類リース関係	4億6932万6000円
計	56億9653万3944円
合計	119億5524万7478円
平成20年度末残高	141億7637万4836円
差し引き	22億2112万7358円

市民1人当たりに使われたお金 35万880円の使いみち

(平成22年3月31日現在 総人口 81,739人)



健全化判断比率と資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、市の財政の健全性を判断する指標として、毎年決算に基づき健全化判断比率と資金不足比率を算出し公表することが義務付けられています。

区分	あきる野市	早期健全化基準	財政再建基準
実質赤字比率	-	12.72	20.00
連結実質赤字比率	-	17.72	40.00
実質公債費比率	9.4	25.0	35.0
将来負担比率	103.2	350.0	-

区分	あきる野市	経営健全化基準
下水道事業特別会計	-	20.00

第2回あきる野市あいさつ標語カルタ大会

参加者募集

「おとなが手本のあきる野市 推進事業です。あきる野市が該当します。基準以下となりました(表2)。」

平成21年度決算状況 「あきる野市土地開発公社」 「株式会社秋川総合開発公社」 「新四季創造株式会社」

あきる野市土地開発公社

有土地が面積6万5930・41平方メートルで、簿価総額が52億2720万7944円で、また、現金と預金が1993万3940円です。一方、負債総額は52億2200万円です。この結果、差引正味財産は2445万7353円です。

株式会社秋川総合開発公社

平成21年度決算額は、2億5234万2927円です。負債は、預り保証金などの流動負債が9483万7458円、固定負債が1億5868万7458円、純利益は4030万6950円です。

新四季創造(株)

平成21年度決算額は、9956万4098円です。負債は、未払金などの流動負債で5925万7148円です。この結果、差引正味財産は、4030万6950円です。

あきる野市土地開発公社

「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づき、市のお金を出し立てられた資本金5000万円の法人です。公有地等の取得、管理、処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与することを目的としています。

株式会社秋川総合開発公社

都市計画事業や市街地開発事業等に関する企画、立案、設計の受託業務などを主な業務として、昭和63年に設立された資本金1億円の株式会社です。

(資産の部)	流動資産+固定資産	52億4654万7353円
(負債の部)	流動負債+固定負債...	52億2200万円
(資本の部)	資本金+準備金...	2454万7353円
負債+資本合計(+)		52億4654万7353円

(資産の部)	流動資産+固定資産	2億5234万2927円
(負債の部)	流動負債+固定負債...	1億5868万7458円
(純資産の部)	株主資本...	9365万5469円
負債+純資産合計(+)		2億5234万2927円

あきる野市教育の日 未来を築く青少年健全育成あきる野市大会

12月4日(土) 午後1時 秋川キララホール

谷萌海(秋中中学校2年)、熊谷美柚(東中学校2年)、押山麻乃(増戸中学校3年)、田村結衣(御堂中学校2年)、乙津幸穂(五日市中学校2年)、福岡悠馬(西中学校3年)、高取理央(西中学校3年)、守屋亜純(秋中中学校3年)、及川ひとみ(東海大学菅生中等部3年)、山岸真央(五日市中学校3年)、中野沙織(東中学校3年)、大橋香香(増戸中学校2年)、宮田あゆか(御堂中学校2年)